

施策分析シート（平成30年度）

No1

施策名	ごみの適正処理の推進		施策No	07-03	部課名	環境清掃部荒川清掃事務所		
					課長名	鈴木	内線	472
関連部課名	環境清掃部清掃リサイクル課							
行政評価	分野	環境先進都市						
事業体系	政策	07	地球環境を守るまちの実現					

目的 廃棄物の発生抑制、再利用・資源化を推進するとともに、排出される廃棄物については適正、確実に処理することにより、生活環境の保全、区民の健康で快適な生活の提供に寄与する。

指	幸福実感指標名		指標の推移			指標に関する質問文		
			27年度	28年度	29年度			
		持続可能性	3.42	3.47	3.43	あなたは、節電やごみの減量など、地球環境に配慮した生活をしていると思いますか？		
標	施策の成果とする指標名		指標の推移				指標に関する説明	
			27年度	28年度	29年度	30年度見込み		目標値(38年度)
		収集作業班による指導件数(シール貼付)	10,598	9,638	9,000	8,500	7,000	事業者及び家庭に対する排出ルールの適正化等の指導件数
		不法投棄件数	2,282	2,355	2,921	2,800	2,500	対応件数
		徴収率(ごみ処理券・一般廃棄物処理手数料)(%)	100	100	100	100	100	収集額/調定額(現年度分)
		環境学習実施回数	18	20	16	80	80	実施小学校・イベント等数
		公務災害発生率(%)	0.0	4.8	2.5	0.0	0.0	公務災害発生件数/職員数

（単位：千円）

行政コスト計算書	勘定科目				28年度	29年度	差額	勘定科目				28年度	29年度	差額
	行政費用	給与関係費	637,767	632,586	▲ 5,181	行政収入	地方税	0	0	0				
		物件費	999,741	1,039,450	39,709		国庫支出金	0	0	0				
		維持補修費	11,339	2,458	▲ 8,881		都支出金	0	0	0				
		扶助費	0	0	0		分担金及び負担金	0	0	0				
		補助費等	767,224	805,338	38,114		使用料及び手数料	167,585	177,928	10,343				
		減価償却費	17,196	17,403	207		その他	2,496	5,062	2,566				
		不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0		行政収入合計(a)	170,081	182,990	12,909				
		賞与・退職給与引当金繰入額	30,859	130,593	99,734		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 2,294,045	▲ 2,444,838	▲ 150,793				
		その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0				
行政費用合計(b)	2,464,126	2,627,828	163,702	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 2,294,045	▲ 2,444,838	▲ 150,793							
特別費用(g)	0	108,173	108,173	特別収入(f)	0	49	49							
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	▲ 108,124	▲ 108,124	当期収支差額(e)+(h)	▲ 2,294,045	▲ 2,552,962	▲ 258,917							
貸借対照表	勘定科目				28年度	29年度	差額	勘定科目				28年度	29年度	差額
	流動資産	収入未済	42	32	▲ 10	流動負債		30,843	31,832	989				
		不納欠損引当金	0	0	0		還付未済金	0	0	0				
		その他の流動資産	0	0	0		特別区債	0	0	0				
	固定資産	有形固定資産	1,376,454	1,273,347	▲ 103,107	賞与引当金	30,843	31,832	989					
		土地	1,060,011	1,060,011	0	その他の流動負債	0	0	0					
		建物	600,104	622,114	22,010	固定負債	574,532	642,425	67,893					
		建物減価償却累計額	▲ 283,661	▲ 408,778	▲ 125,117	特別区債	0	0	0					
		工作物等	68,605	68,605	0	退職給与引当金	574,532	642,425	67,893					
		工作物等減価償却累計額	▲ 68,605	▲ 68,605	0	その他の固定負債	0	0	0					
		無形固定資産	0	0	0	負債の部合計	605,375	674,257	68,882					
		建設仮勘定	0	0	0	正味財産	772,405	609,697	▲ 162,708					
	その他の固定資産	1,284	10,575	9,291	正味財産の部合計	772,405	609,697	▲ 162,708						
	資産の部合計	1,377,780	1,283,954	▲ 93,826	負債及び正味財産の部合計	1,377,780	1,283,954	▲ 93,826						

財務諸表に関する特徴的事項等

○財務諸表の項目では、物件費と補助費が行政コストの大部分を占めている。物件費の中心はごみ（可燃ごみ・不燃ごみ・粗大ごみ）の収集運搬にかかる経費である。補助費については清掃一部事務組合に拠出する分担金がほぼ100%近くの割合を占めている。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	○ 緩やかな人口増加が続く中、総ごみ量全体については、減少傾向で推移している。平成20年度以降は、可燃ごみ・不燃ごみ・持込ごみは減少傾向にあるが、粗大ごみはやや増加している。 ○ 家庭から排出される可燃ごみの組成状況（平成29年度組成調査）は厨芥類ごみ（生ごみ）が32.8%を占めている一方、資源として回収できる紙類も13.0%含まれている。 ○ また、不燃ごみでは、資源回収品目となっているびん類が12.3%、缶類が3.2%含まれている。 ○ 清掃事業として、廃棄物の収集運搬をはじめ、減量化・再利用の推進等についての住民への指導、大規模建築物に関する届出受理、住民からの苦情処理等多岐にわたる事務を行っている。 ○ さらに金属系粗大ごみや不燃ごみを新たに資源化するなど、ごみの減量に積極的に取り組んでいる。
課題	○ 今後、総ごみ量の更なる削減のため、清掃リサイクル課と協力して、3R（リデュース、リユース、リサイクル）に重点的に取り組む必要がある。 ○ 区報等でのごみ・資源の排出方法の周知に加え、ふれあい指導班を中心に分別ルール of 徹底や排出指導を行っているが、今後も引き続き、指導していく必要がある。 ○ 外国人居住者の多国籍化が進む傾向にあり、これまで使用してきたチラシの多言語化を進めつつ、ごみ・資源の排出方法の周知・指導にかかるコミュニケーション手段の積極的活用を図る必要がある。 ○ 最終処分場の延命化やリサイクル率の向上という観点から、廃棄物の排出抑制、再利用・資源化の更なる取り組みが不可欠である。
今後の方向性	○ 区民や事業者がごみを可能な限り発生させない生活習慣を定着させるため、ごみの発生抑制について、区報やホームページでの周知に加え、環境学習やイベント等の場で、普及啓発活動を重点的に行う。 ○ ごみの減量や分別を意識した行動を幼少期から取ることができるよう、保育園・幼稚園、小学校等と連携して、意識付けを行っていく。 ○ より丁寧な区民への周知や、不法投棄対策の更なる強化、環境学習の実施拡大を目指す。 ○ 廃棄物の適正分別や資源化の推進に向けた施策を拡充する。

施策の分類		分類についての説明・意見等
30年度	31年度	
推進	推進	区民の生活環境の保全や、快適な生活の提供のため、更なる廃棄物の適正かつ確実な処理に努める。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		28年度	29年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
清掃協議会分担金	07-02-02	597	609	400	400	継続	継続	事務の調整を引き続き実施する。
清掃調査事業	07-02-03	10,295	8,560	1,293	1,243	推進	推進	ごみの減量及び適性な処理等に関する基礎資料や基礎データとしての役割は大きく、今後も調査研究を推進していく必要がある。
中間処理分担金	07-02-04	766,723	803,807	765,490	803,389	継続	継続	定められた算出方法により支出する。
清掃事務所事務	07-03-01	23,351	27,241	491	469	継続	継続	清掃事業・リサイクル推進及び、区民の安全確保のために必要な取り組みであり、引き続き実施していく。
安全衛生管理	07-03-02	13,680	15,093	5,260	5,231	推進	推進	公務災害や車両事故の発生防止、また、安定的な清掃事業運営のためにも優先度は高い。
清掃管理事務	07-03-03	13,008	15,198	419	453	継続	継続	廃棄物情報管理システムを今後も有効に活用していく。
事業用大規模建築物廃棄物排出指導	07-03-04	7,648	8,801	139	6	推進	推進	事業系ごみ量削減のためには、事業所への積極的な働きかけが欠かせない。
清掃事務所管理運営	07-03-05	41,442	42,257	24,951	23,697	継続	継続	光熱水費等の経費の削減に努めるとともに、計画的な改修により修繕費の削減にも努めていく。
収集作業運営	07-03-06	1,378,708	1,476,067	938,107	974,820	推進	推進	安全かつ効率的な収集運搬作業の履行を引き続き行うとともに、ごみの分別推進や不法投棄件数の減少に向け、指導業務、普及啓発業務を更に強化していく。併せて、着実に不燃ごみと粗大ごみの資源化を進めていく。
清掃車車庫管理運営	07-03-07	26,080	27,403	8,262	8,682	継続	継続	光熱水費等の経費の削減に努めるとともに、計画的な改修により修繕費の削減にも努めていく。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		28年度	29年度	28年度	29年度	30年度	31年度	
運搬管理事務	07-03-08	13,981	15,247	6,206	14,476	継続	継続	ごみの収集・運搬を、円滑かつ安全に行うために、車両を良好な状態に保っていく。
運搬作業運営	07-03-09	15,808	18,020	4,074	4,278	継続	継続	直営清掃車を円滑かつ適正に配車するため、迅速・的確に点検整備を実施していく。
清掃事務所ごみ処理券事務	07-03-10	19,240	25,367	11,261	16,023	継続	継続	手数料の徴収については引き続き適切に実施する。
動物死体処理	07-03-11	34,575	40,480	893	966	継続	継続	動物死体処理も清掃事業の重要な役割であり、発生した頭数を確実に処理する。
ふれあい指導	07-03-12	89,285	102,908	2,923	2,863	重点的に推進	重点的に推進	循環型社会実現のため、ごみの適正排出は欠かせず、普及啓発指導は重要である。
営繕事務	07-03-14	9,706	517	9,266	22,010	継続	継続	経費の削減に努め、建物管理を適正に行う。
合 計		2,464,127	2,627,575	1,779,435	1,879,006			